

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目>
 第8章 個別の疾病対策等
 第5節 アレルギー疾患対策

とりまとめ担当課：健康増進課

1 課題に対するこれまでの取組実績

(1) アレルギー疾患の発症・重症化の予防や症状の軽減	→ ホームページによる医学的に正しい情報の提供 → リーフレット「アレルギー疾患の基礎知識」の配布 → アレルギー疾患対策講演会の開催（H30：1回） → 相談実施 ・保健福祉事務所における保健指導教室等の集団指導 ・小児ぜん息、アトピー性皮膚炎に関する発作予防や食生活等、随時個別相談対応
(2) アレルギー疾患の適切な医療を受けられる体制の整備	→ 県内のアレルギー疾患の診療ネットワークの中心的な役割を担い、診療、情報提供、人材育成等、に取り組む医療機関として、県アレルギー疾患医療拠点病院を選定。 ・神奈川県立こども医療センター　・横浜市立みなと赤十字病院 → アレルギー疾患について専門性を有し、県拠点病院と連携する病院として、県アレルギー疾患専門医療機関を指定。 専門医療機関等指定状況（平成31年3月現在）：29医療機関
(3) アレルギー疾患患者等を支援する環境づくり	→ アレルギー疾患を有する者に関わる関係者を対象とした実務的な研修を実施。 ・「食物アレルギー・緊急時対応研修会」（参加者 H30：617名） ・「アレルギー疾患の最新知識と災害時の対応」（参加者 H30：257名） ・小児保健研修「乳幼児のスキンケア」等（参加者 H30：102名） ・アレルギー研修「乳幼児期のアレルギー疾患と対応」（参加者 H30：142名）

2 参考指標の推移

指標名	単位	神奈川県内					参考指標を設定した理由	備考
		H30	R 1	R 2	R 3	R 4		

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) アレルギー疾患の発症・重症化の予防や症状の軽減

評価	A ・ (B) ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> ホームページやリーフレット、講演会等による情報提供を行っており、医学的に正しい知識の普及について、概ね順調に取り組んでいる。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 知識の普及や相談実施により、患者やその家族に対し、アレルギー疾患の発症、重症化の予防や症状の軽減につながる情報の提供を行っている。

(2) アレルギー疾患の適切な医療を受けられる体制の整備

評価	A ・ (B) ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年3月現在、県アレルギー疾患医療拠点病院及び県アレルギー疾患専門医療機関(29医療機関)の指定を行い、すべての保健医療圏で医療機関を確保し、概ね順調に取り組んでいる。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 1つの二次保健医療圏を除く保健医療圏で、専門性の高い医療機関を複数確保している。

(3) アレルギー疾患患者等を支援する環境づくり

評価	A ・ (B) ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> アレルギー疾患を有する者に関わる関係者対象とし、開催回数の拡充を図るなど、概ね順調に取り組んでいる。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> H30年度は食物アレルギー緊急時対応研修を県内3か所で開催し、患者を支援する者の育成が図られている。

4 総合評価

評価	評価理由
B	<ul style="list-style-type: none"> 「神奈川県アレルギー疾患対策推進計画」を策定し、県内の実情に応じたアレルギー対策に取り組んでいる。 医療提供体制の確保について、県アレルギー疾患医療拠点病院とアレルギー専門医療機関を確保している。 食物アレルギー緊急時対応の研修会等を開催し人材の育成に取り組んでおり、課題解決に向けて順調に進捗している。